

給食でのアレルギー事故防止のために

石川 正 議員



【問】 H25年度文科省の食物アレルギー実態調査では、食物アレルギー4.5%（45.4万人）、自己注射薬エピペン保持者0.3%。保育園、学校での食物アレルギーの対象者数は。

【教育部長】 小学校49人1.4～2.1%。中学校5人0.2～0.4%である。

【福祉部長】 保育園児69人、5.9%である。

【問】 近隣市の状況はどうなのか。

【教育部長】 近隣市は、小学校2.0～5.3%、県は2.0%。中学校0.3～6.1%である。

【問】 アレルギー対象者の把握方法と関係者への周知方法は。

【教育部長】 毎年全児童に対し調査票で把握し、結果は、給食センターへ報告。食物アレルギーに関する原因物質一覧表を学校から対象保護者へ送付。

【問】 給食アレルギー対策の具体的事項は。

【教育部長】 アレルギー

保育園名	主 食	主 菜	備 考
〇 〇 〇 〇 〇	白米	揚げ豆腐、ゆでたまご、ゆで鶏肉、ゆで豚肉	アレルギー対応の食材を使用しています。
〇 〇 〇 〇 〇	白米	揚げ豆腐、ゆでたまご、ゆで鶏肉、ゆで豚肉	アレルギー対応の食材を使用しています。
〇 〇 〇 〇 〇	白米	揚げ豆腐、ゆでたまご、ゆで鶏肉、ゆで豚肉	アレルギー対応の食材を使用しています。
〇 〇 〇 〇 〇	白米	揚げ豆腐、ゆでたまご、ゆで鶏肉、ゆで豚肉	アレルギー対応の食材を使用しています。

保育園の除去食献立表

対象者は、自分で代替え食を持参している。

【福祉部長】 アレルギー対象者は除去食の量を多めにし、配膳は別場所で行い、色を変えたトレーに名前を書き、保育士の隣で食べる。

【問】 保育士、教師、調理員への研修状況は。

【教育部長】 栄養士、先生はアレルギーについて及びエピペンの実践研修を実施。調理員は実施してないので、今後検討する。

【問】 文科省の食物アレルギー対策の新通達（H26/3）への対応は。

【教育部長】 調理員の研修を除いては既に対応できていると思っています。

一般質問

町から11億7550万円の補助 東郷セントラル土地区画整理の資金計画

門原 武志 議員



【問】 町単独助成金10億円の根拠は。過去の区画整理事業との違いは。

【経済建設部長】 土地区画整理事業助成要綱に基づき平成27年度から複数年にわたり道路・公園等公共用地取得費の一部を助成する。特定都市河川流域に指定され雨水対策の強化が必要なことから調整池のための土地取得費・整備費を、また安全な歩行空間に資する電線地中化の工事費を新たに対象にした。都市計画道路への町補助も合わせた11億7550万円の補助金の総事業費143億円に占める割合は8%で西部の6.5%と比べると大きい。他の区画整理事業との比較では適正だと思つて。

【問】 保留地の予定価格1㎡当り10万5000円の根拠は。

【経済建設部長】 周辺の土地価格を参考に推計した。この価格が今後の経済情勢でどうなるか予測は難しいが、組合として



セントラル土地区画整理事業の予定地

はその単価以上で販売したいという意向である。

【問】 豊明市はUR都市機構と協定を結び子育て支援・入居推進策など若い世代への支援に関して連携・協力することだが、東郷町の考えは。

【企画部長】 豊明市の協定には注目しているが町としても以前からURと密に連絡を取ってきたURも押草団地の賃貸住宅で高齢者向けの改修の許可などを検討している町としてはURが実行するよう働きかけたい。

押草団地での町とUR機構との協力について

常任委員会研修

総務経済委員会

平成26年5月22日、町内施設の視察研修に出かけました。

出発前に、26年4月より運用が開始され、町内全域一斉に情報の伝達が可能になった「デジタルMCA防災行政無線」の庁舎内に設置されている親局設備を最初に視察しました。

親局操作卓はタッチパネル操作により、個別放送、一斉放送を行うことができるようになり、J-A LERT自動放送のための装置も設置されていました。

■屋外拡声子局

庁舎内の「親局設備」に対して町内30か所に設置されている「屋外拡声子局」がある諸輪区役場の「子局設備」を視察しました。「デジタル同報無線」に関する説明を担当課長から聞き委員からも熱心な質問がありました。このシステムの導

入により全町内への防災情報伝達が、より早くより正確になりました。

■押草下池ポケットパーク予定地

地形を生かし、水や緑の持つ機能を複合的・効果的に発揮できるように、押草下池の南側に広がる展望を生かし、ポケットパークを整備されます。目的である「人と自然が共生する水と緑のネットワーク構想」の実現を期待します。



「押草下池ポケットパーク」予定地

■新しい担い手農地

次世代の農家育成を視野に入れて開講された「とうごう農学校」を卒業された方が、頑張つてみえる農地です。

2反程の農地には、まだ背は低いが若い元気なイチジクの木が沢山植えられていました。担当課長から新しい担い手の方が大変頑張つてみえると言つ頼もしい説明を受けました。

■桧池交差点

町道和合ヶ丘・新池線の桧池交差点は右折車両が有る場合、直進車両を含め渋滞する交差点です。特に朝夕のラッシュ時には、何年か前から慢性的に大渋滞が続いています。

また、この交差点の手前には東郷消防署が有りここから交差点方面に出動する消防自動車や救急車は渋滞で行く手を阻まれ深刻な状況下にあります。その渋滞解消のために、今年度は一



新しい担い手農地（和合大坂）

般財源から約1000万の予算が付き、桧池交差点北側に名古屋方面への右折帯を設置する道路新設改良事業が行われることになりました。この工事が完成すれば、長年に渡つて渋滞の不便さに悩まされてきた地元住民のみならず、全ての利用者の不便が解消されるのではないかと思えます。

その他「H25植樹祭開催地」中の「排水路」を視察しました。

（委員長 若松孝行）

町内の各施設を視察

文教民生委員会

平成26年6月3日新しく構成された7名の委員は町内視察を実施しました。

■給食センター

まず恒例となった給食センターで試食会です。中学生が食べているものと同じメニューで、ソフト麺をカレールー味のスープに絡めて食べました。味もボリュームも満足。委員の中にはお代わりをするほどのおいしさでした。センター開設は昭和47年4月で、本館はかなりの老朽化し今後の維持管理の費用負担が課題です。組織は所長1名、主事1名、栄養士3名からなり、調理業務は(株)魚国総本社に委託(平成25年4月から5年契約)しています。スタッフは管理栄養士2名、栄養士2名、調理師10名、補助・洗浄等28名、ボイラー2名計44名。6,000食の給食を安全で美味しく調理するため万全を期していました。6,000食の内訳は児童生徒職員数等

で小学校3,169人、中学校1,618人、保育園123人です。給食費は保育園196円、小学校230円、中学校260円。平成26年度予算額は調理業務委託料、財産購入費(家屋)、賄材料費など合わせて442,415(千円)です。調理能力は本館6,000食、別館(平成21年9月取得)1,500食、合わせて7,500食でした。最近では食のアレルギーの問題もクローズアップされていますが、きちんとした対応を聞き安心しました。しかし食材や光熱費の高騰など課題は尽きない印象を持ちました。

■テニスコート

愛知池運動公園テニスコートは、旧施設の境川テニスコートが豪雨で壊滅したため、平成25年9月移設オープンしました。その後の利用状況は565件4,058人と聞き多くの町民が競技や健康のため楽しまれているようです。

テニスコートは、面積2,863㎡(土地は借地で1㎡当り680円)、コート数4面とそれほど大きくはありません。

工事費は24,402千円(税込)、日本スポーツ振興センター補助金13,442千円を財源としました。

給水管の関係で水道設備がないことが課題と聞き、対策を宿題としました。



愛知池運動公園テニスコート

■デイサービスセンター 東郷庵

本年4月にオープンした認知症対応型通所介護施設を訪問しました。愛厚ホーム東郷庵の敷地内にあり、昔懐かしい空間が広がる施設です。地域密着型施設で東郷町民のみが利用できま

す。対象者は要支援1・2および要介護1〜5の認定を受け、何らかの認知症の診断等を受けた方です。

話題の回想法を取り入れた認知症専門のデイ施設で、愛知県厚生事業団で最初の設置とのこと。苑長さんの情熱的な事業説明に今後の展開に大きな期待を持ちました。利用定員は12名ですが、まだまだ利用者は数名とのこと。認知症になった方が回想法で症状が安定し、改善されることを期待し視察を終えました。

(委員長 箕浦克己)



デイサービスセンター東郷庵

第2回東郷町議会報告会 を開催しました

～町民と議会の意見交換会～

東郷町議会は第2回議会報告会を6月7日（土曜日）午後2時より東郷町民会館2階大会議室にて開催いたしました。参加者は18名でした。議会報告会開催ポスターを町内全地域に貼り、広報とごう、議会だより6月号に掲載して全戸配布し周知に努めました。

当日は、①議長挨拶②各委員会報告（総務経済委員会、文教民生委員会、予算特別委員会）③報告に対する質疑④意見交換を行いました。

議会報告会とは、直接町民に対して議会の状況を報告し、町政に関する情報を提供するとともに、町民の関心や意見を直接お聞きする貴重な機会として位置づけております。

主なご意見

- ・東郷中央土地区画整理事業について
組合もない状態で、同意85%と聞くが事業はできるのか。
- ・全国市町村交流レガッタ大会、議員の部
出場について
議員の参加が問題。
ポートのまちをPRするために参加すべき。
- ・議会だより編集について



予算を掛けず内容を充実し、活動が見える紙面に改善すべき。

・政務調査費について

24年度から議員一人当たり年間12万円支給、使途基準は明確になっているのか。

・自治基本条例について

自治会加入が低下、自主参画は町民の責務であるとのPRが充分でない。

・尾三地区自治体間連携について

開発より医療・教育を優先すべき。

○回答できる案件についてはご説明いたしました。ご意見ご要望については、別途議長からご報告いたします。

今後の取り組み

- ・年間2回程度の開催
- ・参加者の増加
- ・アンケートの実施

○議会報告会は今回2回目の開催です、曜日、時間帯、開催場所など考慮し今度も継続して行つてまいります、ご意見・ご要望・改善案等ございましたら、議会事務局を通じてご連絡いただけたら幸いです。

教育委員会と初めて 意見交換会を開催

平成26年6月24日文教民生委員会は教育委員会と意見交換会を行いました。教育委員5名と文教民生委員7名全員が出席し、

意見交換会の目的は文教民生委員会が所管する各種団体と直接対話することにより、団体の現状や課題を深く認識し文教民生委員会審議に役立てようとするものです。

文教民生委員会として各種団体との意見交換会は今回初めての試みでしたが、今後は文教民生委員会恒例の継続的な取組になるものと期待します。

さて、意見交換会では議員からの質問が多く、教育委員の皆さんがお答えする場面が大半を占めました。

教育委員の皆さんが、議題に対して異なる見解となった時、多数決で決めるのかとの質問の答えが印象的でした。子どもたちにとって何が大切かを主眼と

した話し合いを重ねると、ほとんど全会一致の結論になったとのことです。

教育委員長には開催に快く了承いただき感謝します。教育長以外の委員は非常勤だが、毎月の定例会以外にも出席を求められることが多くあるとのこと、改めて敬意を表しました。

伺った貴重なご意見を文教民生委員会活動に、今後どう生かしていくかを研究課題としました。

(文教民生委員長 箕浦 克巳)



初めての教育委員会のみなさんとの意見交換会

東郷町水防訓練に今年も参加

梅雨の時期を迎え東郷町水防訓練が、6月1日境川河川敷で開催され、消防団・役場職員・シルバー消防団・女性防災クラブ・区自治会役員と共に議会議員もこの訓練に参加しました。

東郷消防署員の指導の下、2班に分かれて①積土のつ工法②ロープ結索訓練を実施。又女性防災クラブは、非常食を用いてカレーライスの炊き出し訓練を実施しました。

当日は、暑い日にもかかわらず、参加者全員一生懸命訓練に取り組んだ。議会議員は、毎年この訓練に参加はしているが、特にロープ結索は一年過ぎるとすっかり結び方を忘れており、悪戦苦闘の連続でした。

いざ災害が発生した場合、議員も地域防災の一員となって活動せねばならない。このような

訓練でいざという時に備えなければならぬ。訓練でできないことは、実践でもできない。常日頃の訓練の大切さを改めて感じた訓練でした。暑い中、熱心に指導下さった東郷消防署員に感謝致します。

(石川 正 議員)



訓練に励む参加者

議員の活動

8月

- 3(日) 町民レガッタ
- 6(木) 東郷町消防団操法大会激励会
- 9(土) 愛知県消防団操法大会
- 16(土) 町民納涼まつり
- 26(火) 議会運営委員会・全体会議
- 28(木) 議会運営委員会

9月

- 17(水) 議会運営委員会・全体会議
- 18(木) 東郷・春木中学校体育大会
- 20(土) 全国市町村交流レガッタ大湊大会
- 21(日)

第19回木曾三川交流レガッタに出場

平成26年5月11日(日)長良川国際レガッタ会場での自治体間交流で、「水と緑とボートのまち」をPR。

議会議員ナックルフォアの部で優勝しました。



クルーのメンバー

みなさまのご意見大募集!!



議会の果たすべく役割を十分に踏まえ、住民のためにある議会であるよう務めてまいります。

- **議会に質問** (特に子どもからの質問大歓迎)
- **議会にもの申す!** (議会へのご意見・ご要望)
- **傍聴レポート** (議場のお気づきをお聞かせください)

など、ご意見・ご質問をお寄せください。

[宛先] 議会だより編集特別委員会 〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 TEL.0561-38-3111

委員長 若園ひでこ
副委員長 加藤 宏明

委員 山田 孝行
加藤 達郎
石川 啓二
星野 靖江

議会だより編集委員

本会議は10時開始、
委員会は9時開始です。
ぜひ、傍聴にお越しください。

・採決
(委員長報告・討論)

8月28日	本会議
9月3日	(議案上程・提案説明) 本会議(一般質問)
4日	〃
5日	本会議
8日	(一般質問、議案質疑) 本会議 予備日
9日	決算特別委員会
10日	〃
11日	総務経済委員会
12日	文教民生委員会
16日	委員会 予備日
17日	本会議

9月定例会の日程